

2016年度 第3四半期 決算概要

2016年11月2日

サントリー食品インターナショナル株式会社

SUNTORY
SUNTORY BEVERAGE & FOOD

2016年度 第3四半期決算について

2016年度 第3四半期(1-9月)

◆ 国内が牽引し、増収・営業増益

	2015年 1-9月期	2016年 1-9月期	対前年		
			増減	増減率	為替中立
売上高	10,210 億円	10,658 億円	+449	+4.4%	+10.1%
営業利益	699 億円	744 億円	+46	+6.5%	+16.7%
利益率	6.8%	7.0%			
純利益 (*1)	386 億円	364 億円	△22	△5.7%	△2.3%
EBITDA (*2)	1,298 億円	1,396 億円	+99	+7.6%	+16.4%
のれん償却前 純利益 (*3)	582 億円	580 億円	△2	△0.4%	

(*1) 2016年1-9月期は親会社株主に帰属する四半期純利益

(*2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

(*3) のれん償却前純利益 (15年1-9月期) 四半期純利益 + のれん償却額

(16年1-9月期) 親会社株主に帰属する四半期純利益 + のれん償却額

2016年度 第3四半期(1-9月)

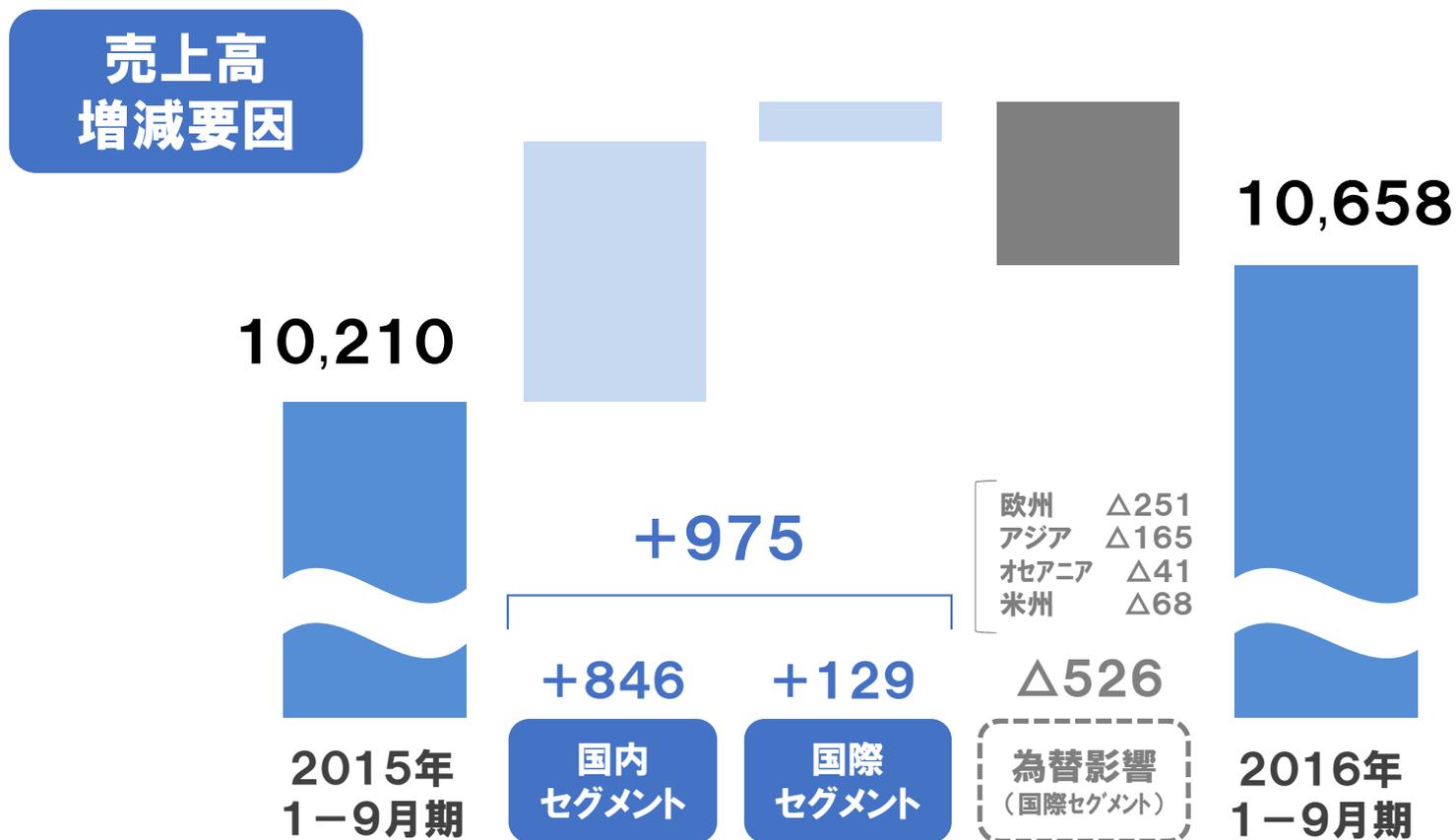
◆ 国内は増収増益、国際は減収減益

	2015年 1-9月期	2016年 1-9月期	対前年	
			増減	増減率
売上高	10,210 億円	10,658 億円	+449	+4.4%
国内	5,935	6,781	+846	+14.3%
国際	4,274	3,877	△397	△9.3%
営業利益	699 億円	744 億円	+46	+6.5%
国内	340	432	+92	+27.1%
国際	570	528	△42	△7.4%
調整額	△211	△216	△5	

第3四半期(1-9月) 売上高

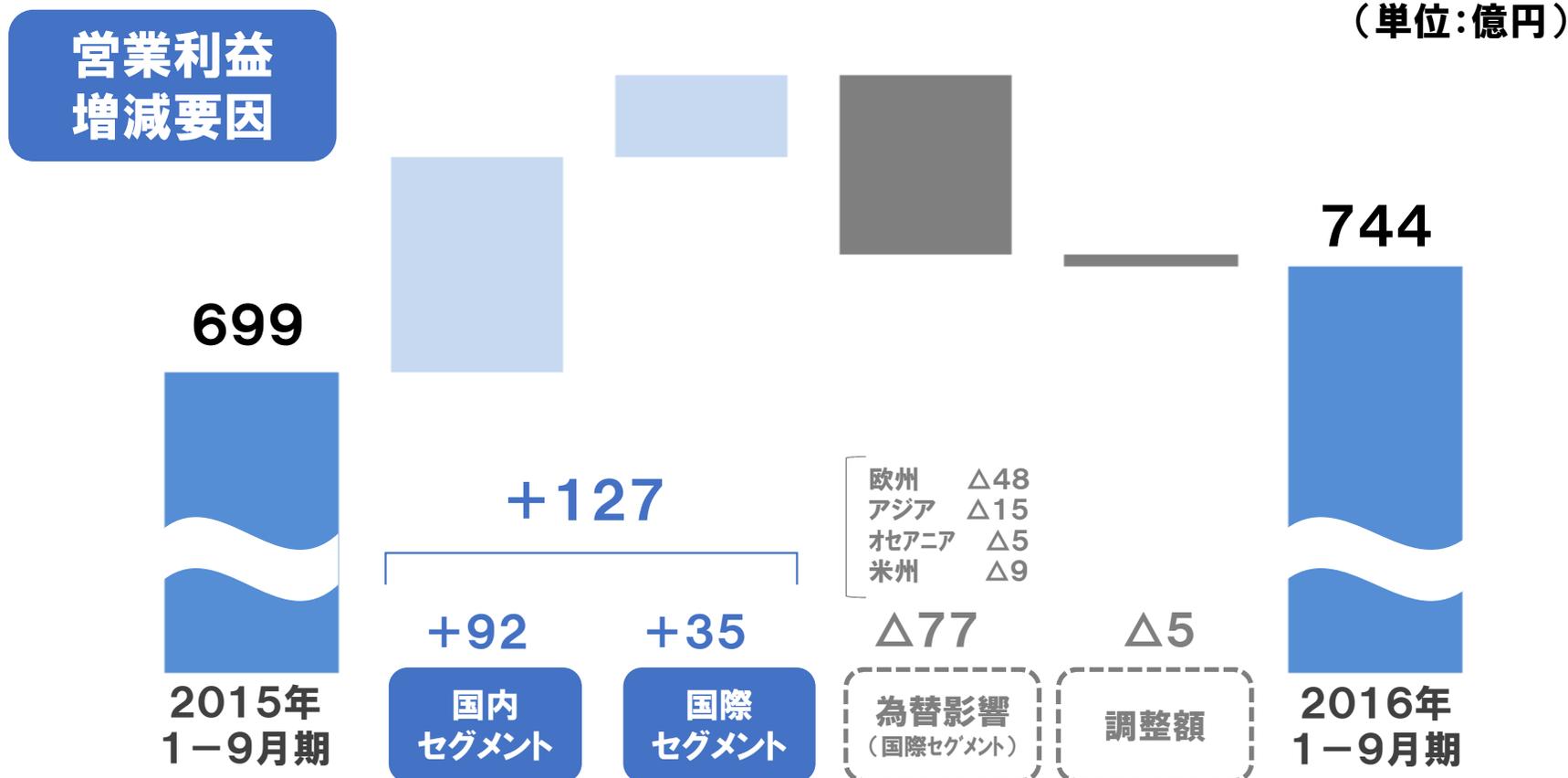
◆ 為替のマイナス影響を乗り越え、増収

(単位:億円)



第3四半期(1-9月) 営業利益

◆ 為替のマイナス影響を乗り越え、増益



今回の決算のポイント

日本

収益力強化の取組み継続

欧州

上期不振のフランスが回復

アジア

ベトナム飲料市場減速の影響

国内セグメント 第3四半期(1-9月、7-9月)

◆ 大幅な増収増益

	2015年	2016年	増減	増減率	
1-9月	売上高	5,935 億円	6,781 億円	+846	+14.3%
	セグメント利益	340 億円	432 億円	+92	+27.1%
	利益率	5.7%	6.4%		
7-9月	売上高	2,430 億円	2,563 億円	+133	+5.5%
	セグメント利益	187 億円	212 億円	+25	+13.3%
	利益率	7.7%	8.3%		

- ジャパンビバレッジグループ連結の影響(7月末で一巡)もあり、大幅増収
- 収益改善の取組みは引き続き順調



特茶の好調

◆ トクホNo.1ブランドとしての認知拡大、高単価を維持



【本体】

マーケティング強化を
継続し引き続き伸長



【カフェインゼロ】

女性を中心に
新たなニーズを取り込み

【特茶 全体】

ブランド全体で
対前年2割以上の伸び

BOSSのラインナップ拡充

◆ 「収益」・「成長」の両方を追求

185g缶



ボトル缶

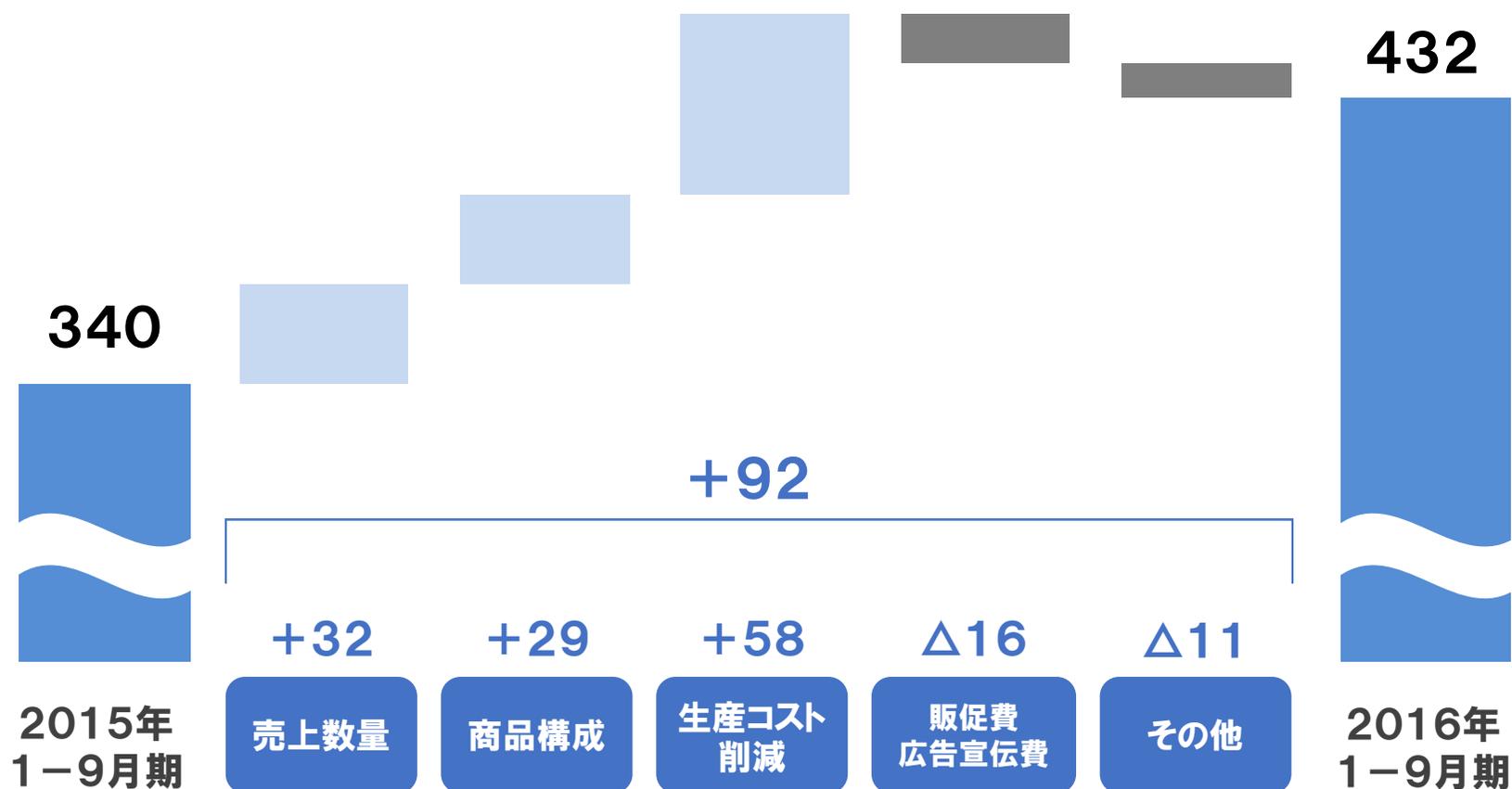


商品ラインナップを拡充
(2016年新発売)

国内セグメント 第3四半期(1-9月)

利益増減要因

(単位:億円)



国際セグメント 第3四半期(1-9月)

	売上高	対前年			セグメント利益	対前年		
		増減	増減率	為替中立		増減	増減率	為替中立
国際計	3,877 億円	△397	△9.3%	+3.4%	528 億円	△42	△7.4%	+7.0%
欧州	1,804	△182	△9.2%	+4.0%	313	△52	△14.2%	△1.1%
アジア	1,190	△110	△8.5%	+4.8%	115	+26	+28.5%	+54.7%
オセアニア	284	△39	△11.9%	+1.0%	30	△7	△18.5%	△6.9%
米州	599	△67	△10.0%	+0.3%	70	△9	△11.4%	△0.5%

欧州 第3四半期(1-9月)

◆ 為替中立ベースで増収、セグメント利益は前年並み

	2015年 1-9月期	2016年 1-9月期	対前年増減率	為替中立
売上高	1,986 億円	1,804 億円	△9.2%	+4.0%
セグメント利益	365 億円	313 億円	△14.2%	△1.1%

- フランス：上期の厳しさが残る
- 英国：商品ポートフォリオが拡大し、堅調
- スペイン：業務用堅調。ペプシコ協業も貢献



欧州 第3四半期(7-9月)

◆フランスが回復し、為替中立ベースで増収増益

	2015年 7-9月期	2016年 7-9月期	対前年増減率	為替中立
売上高	757 億円	622 億円	△17.9%	+1.2%
セグメント利益	152 億円	131 億円	△14.2%	+5.5%

- フランス: リカバリープランによる回復に加え、好天も寄与
- 英国: 堅調に推移
- スペイン: 昨年開始したペプシコとの協業による増収効果は一巡、引き続き好調



フランスでリカバリープランを遂行

◆7-9月は増収増益、10月以降も取り組みを継続

家庭用営業 強化

- 配荷活動強化
- ゴンドラ什器投入等による店頭強化

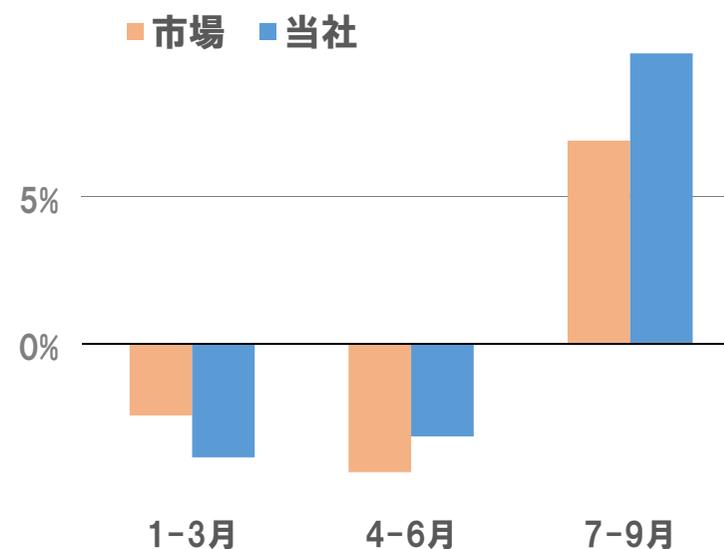
業務用営業 強化

- 重点商品強化

コスト削減・ 効率化

- 経費削減
- 製造関連費用の効率化

【市場/当社 数量増減率】



(対前年同期比、当社推定)

アジア 第3四半期(1-9月)

◆大幅な増益、全体として堅調

	2015年 1-9月期	2016年 1-9月期	対前年増減率	為替中立
売上高	1,300 億円	1,190 億円	△8.5%	+4.8%
セグメント利益	90 億円	115 億円	+28.5%	+54.7%

- 清涼飲料：ベトナム、インドネシアで大幅な増益
- 健康食品：主要市場のタイで好調が続く



アジア 第3四半期(7-9月)

◆ベトナムが減速するも、全体では増益

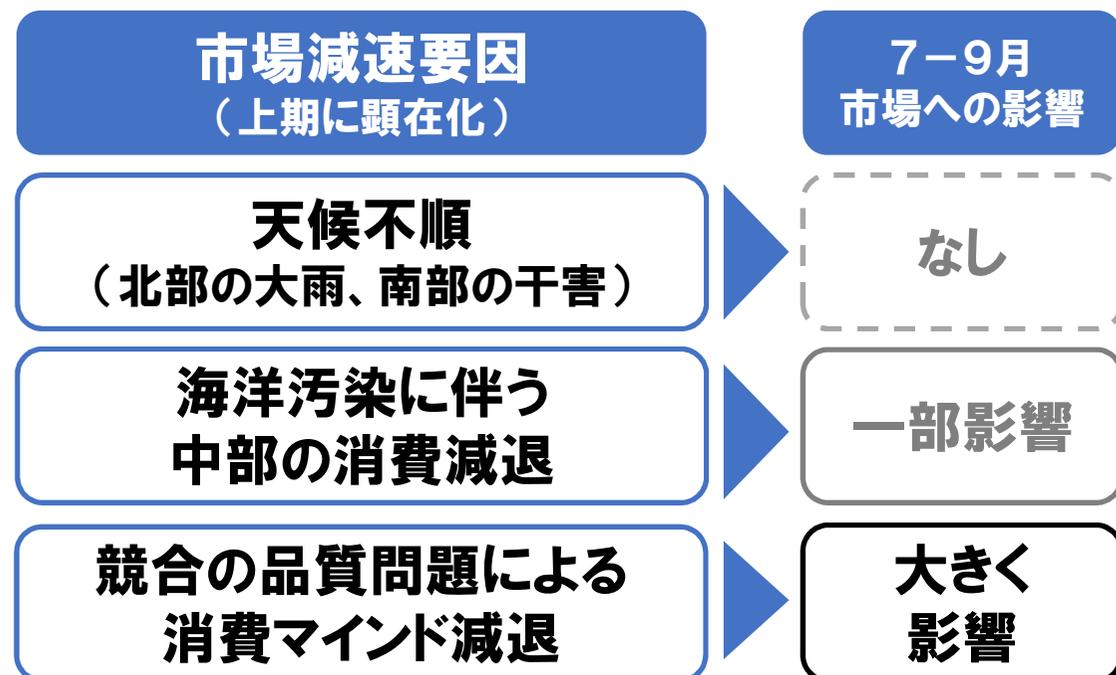
	2015年 7-9月期	2016年 7-9月期	対前年増減率	為替中立
売上高	447 億円	379 億円	△15.2%	△0.2%
セグメント利益	25 億円	34 億円	+35.2%	+71.7%

- 清涼飲料: ベトナムで市場減速の影響を受ける
インドネシアは昨年計上した一時費用の裏返し
- 健康食品: 主力市場のタイが好調

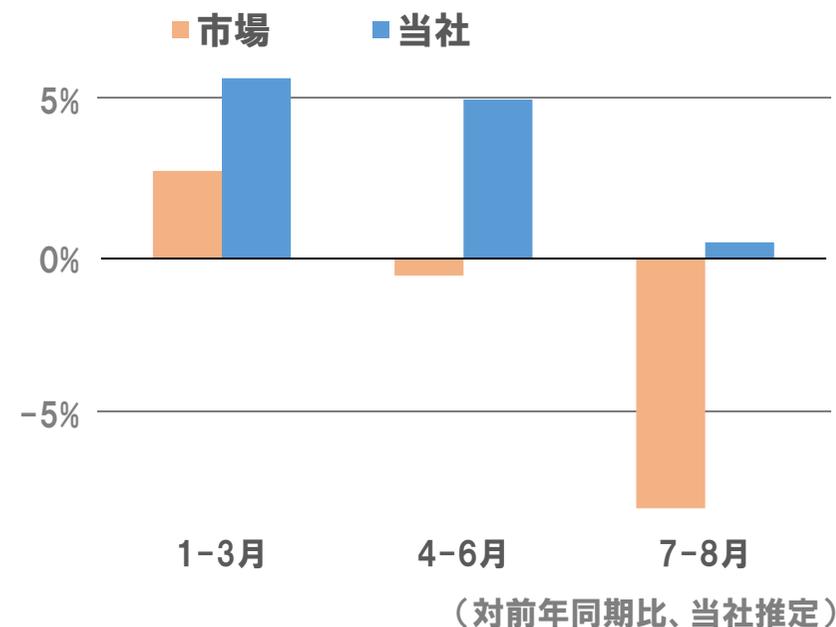


ベトナムの市場減速の背景

- ◆市場縮小の影響を受け当社も減速。シェアは上昇
- ◆消費マインドの回復には、しばらく時間がかかる見通し



【市場/当社 数量増減率】



オセアニア 第3四半期(1-9月、7-9月)

◆ 昨年の在庫評価見直しの影響

	2015年	2016年	増減率	為替中立	
1-9月	売上高	323 億円	284 億円	△11.9%	+1.0%
	セグメント利益	37 億円	30 億円	△18.5%	△6.9%
7-9月	売上高	101 億円	91 億円	△10.0%	△0.2%
	セグメント利益	9 億円	9 億円	+8.6%	+29.1%

- 引き続き「V」に注力。オーストラリアで販売が好調
- 1-9月は前年の在庫評価方法の見直しの反動で減益



米州 第3四半期(1-9月、7-9月)

◆ 為替中立ベースでは売上・利益ともに前年並み

	2015年	2016年	増減率	為替中立	
1-9月	売上高	666 億円	599 億円	△10.0%	+0.3%
	セグメント利益	79 億円	70 億円	△11.4%	△0.5%
7-9月	売上高	251 億円	213 億円	△15.1%	+0.4%
	セグメント利益	34 億円	29 億円	△13.2%	+2.5%

- 非炭酸カテゴリーの販売数量が伸長
- 物流効率が改善



2016年度 年間業績予想の修正について

2016年度 業績予想

◆売上高を下方修正、営業利益を上方修正

	2015年 実績	2016年 修正予想	従来予想 との差異	対前年	
				増減	増減率
売上高	13,810 億円	14,000 億円	△300	+190	+1.4%
営業利益	920 億円	920 億円	+20	△0	△0.0%
当期純利益 (*1)	425 億円	405 億円	—	△20	△4.6%
EBITDA (*2)	1,755 億円	1,790 億円	△10	+35	+2.0%
のれん償却前 当期純利益 (*3)	697 億円	690 億円	△10	△7	△1.0%

(*1) 2016年修正予想の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益

(*2) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

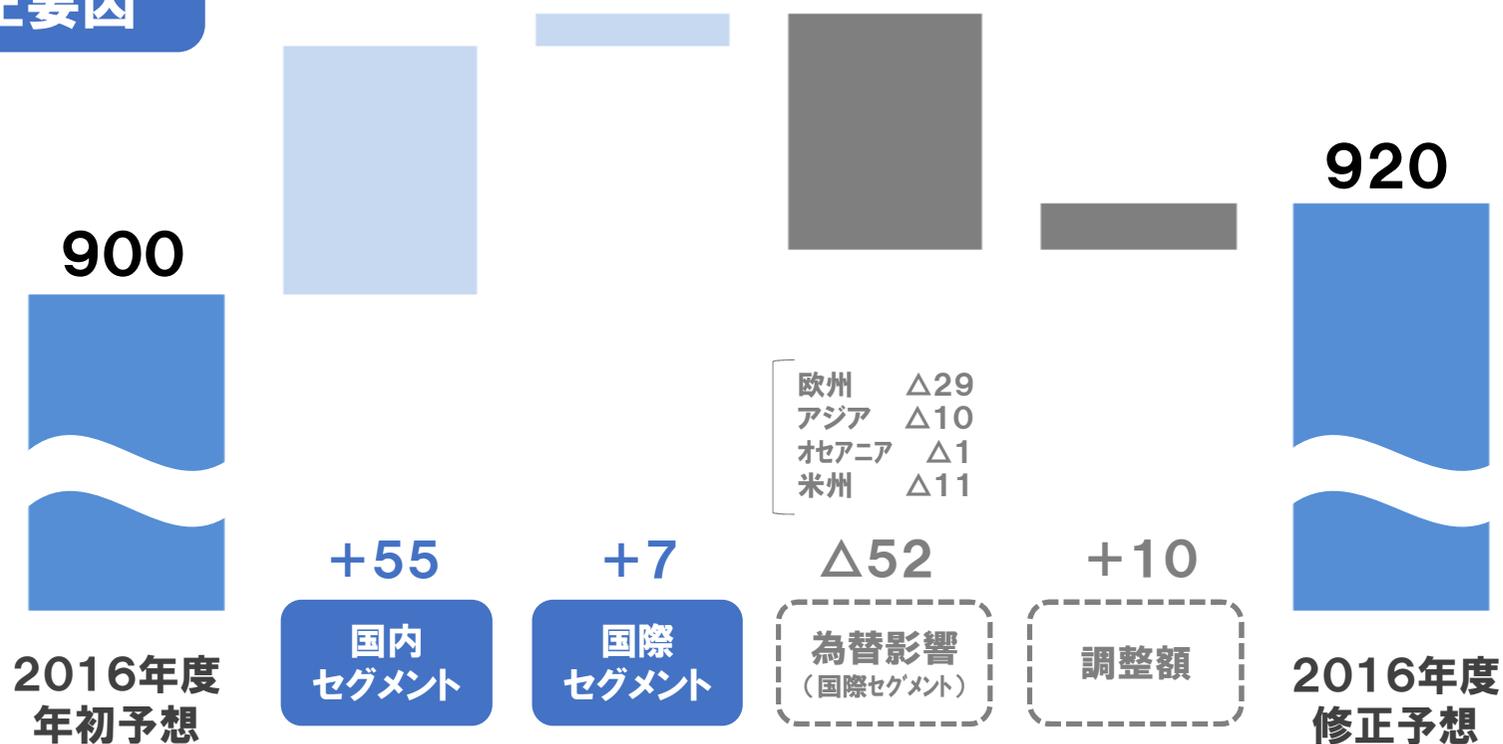
(*3) のれん償却前純利益(2015年実績)四半期純利益+のれん償却額
(2016年修正予想)親会社株主に帰属する四半期純利益+のれん償却額

2016年度 営業利益予想（対年初予想）

◆ 為替影響を乗り越え、20億円上方修正

営業利益
修正要因

（単位：億円）

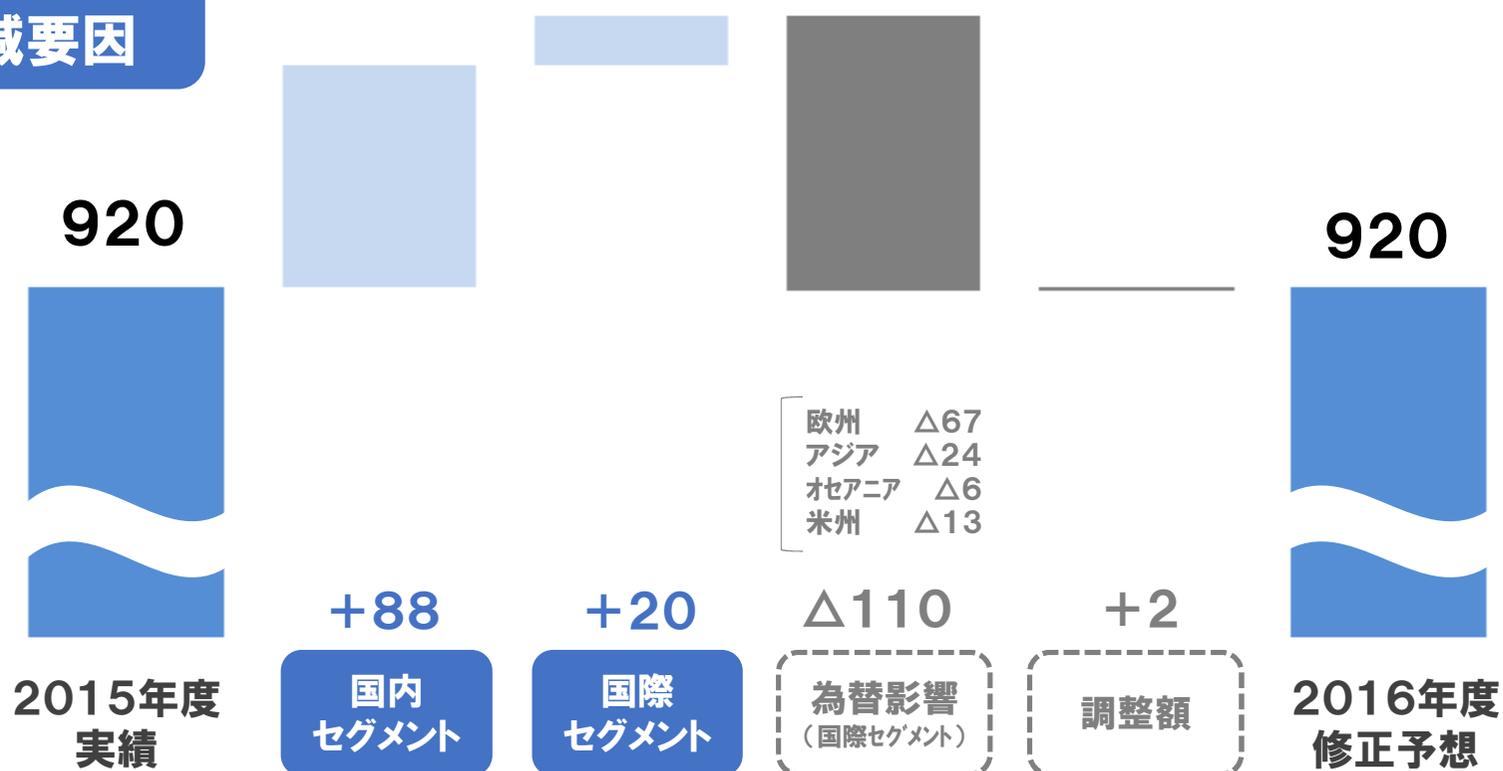


2016年度 営業利益予想（対前年実績）

◆ 実質ベースで100億円を超える増益を見込む

営業利益
増減要因

（単位：億円）



SUNTORY
SUNTORY BEVERAGE & FOOD

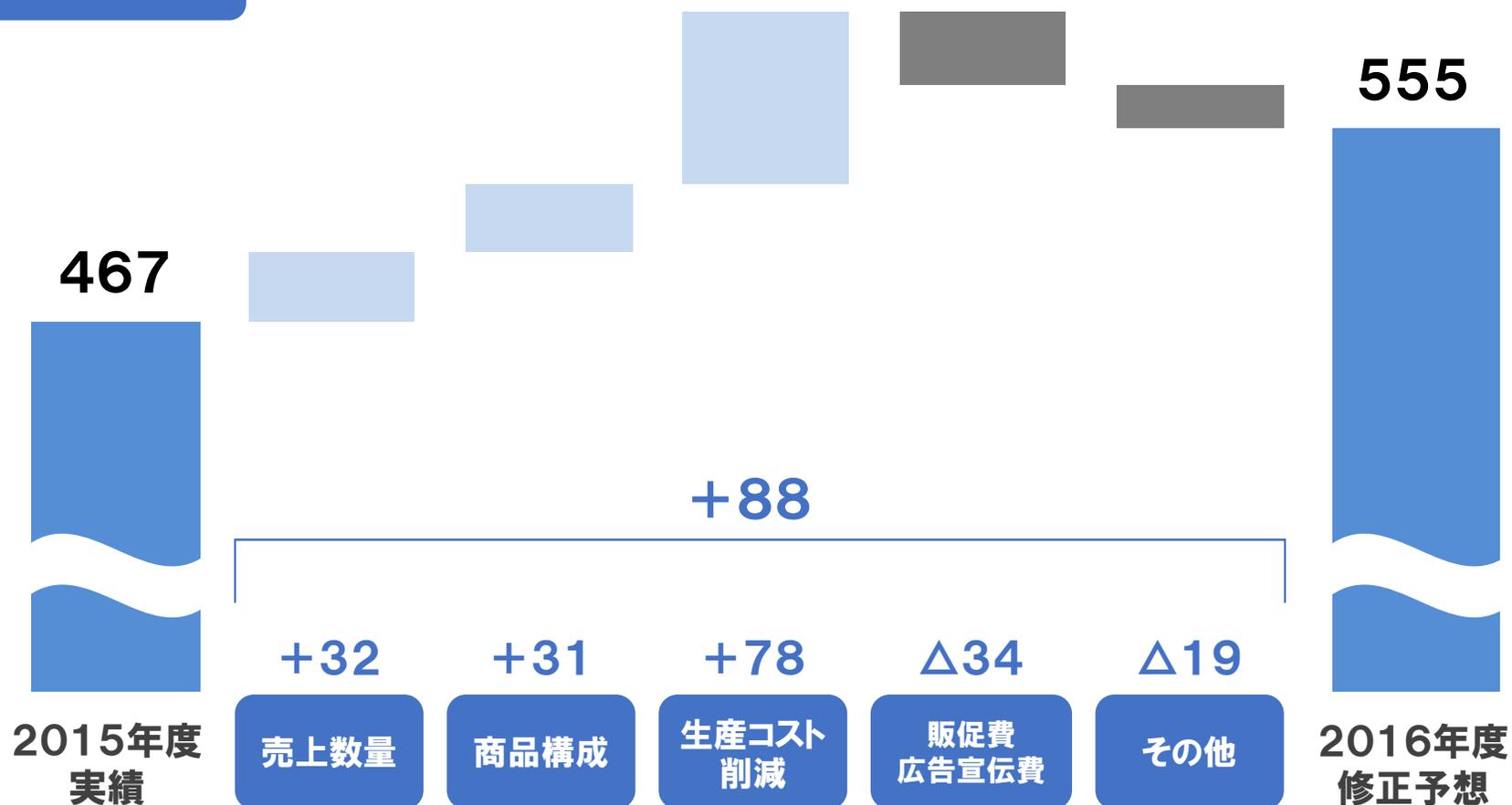
2016年度 業績予想

	2015年 実績	2016年 修正予想	従来予想 との差異	対前年	
				増減	増減率
売上高	13,810 億円	14,000 億円	△300	+190	+1.4%
国内	8,069	8,900	+200	+831	+10.3%
国際	5,741	5,100	△500	△641	△11.2%
営業利益	920 億円	920 億円	+20	△0	△0.0%
国内	467	555	+55	+88	+18.7%
国際	740	650	△45	△90	△12.2%
調整額	△ 287	△ 285	+10	+2	

国内セグメント 2016年度 業績予想

利益増減要因

(単位:億円)



国際セグメント 2016年度 業績予想

売上高	2015年 実績	2016年 修正予想	従来予想 との差異	対前年		
				増減	増減率	為替中立
国際計	5,741 億円	5,100 億円	△500	△641	△11.2%	+2.7%
欧州	2,542	2,255	△180	△287	△11.3%	+3.6%
アジア	1,805	1,610	△220	△195	△10.8%	+2.9%
オセアニア	456	400	△20	△56	△12.3%	+0.0%
米州	937	835	△80	△102	△10.9%	+1.1%

国際セグメント 2016年度 業績予想

セグメント利益	2015年 実績	2016年 修正予想	従来予想 との差異	対前年		
				増減	増減率	為替中立
国際計	740 億円	650 億円	△45	△90	△12.2%	+3.1%
欧州	440	370	△40	△70	△15.9%	△0.9%
アジア	136	140	+3	+4	+2.9%	+24.4%
オセアニア	59	50	+5	△9	△14.6%	△4.9%
米州	105	90	△13	△15	△14.6%	△2.2%

主要為替レート

(単位:円、期中平均)

	2015年 1-9月期	2016年 1-9月期	2015年 年間実績	2016年 年間予想	2016年 年初予想
米ドル	121.0	108.6	121.1	107	118
ユーロ	134.7	121.0	134.3	119	125
英ポンド	185.5	151.3	185.2	146	165
シンガポールドル	88.7	79.1	88.1	78	85
ニュージーランドドル	86.0	75.0	84.7	75	76
豪ドル	92.3	80.4	91.1	80	82

本資料取扱上の注意点

本資料は情報提供のために作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。本資料には、当社又は当社グループの今後の業績等に関連して将来に関する記述を含んでおります。将来に関する記述は、現在入手可能な情報を踏まえて、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等は、これらの種々の要素によって変動するため、本書作成時点と異なる可能性もあります。当社は、本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありませんので、ご了承ください。